



## 奈良県ダンススポーツ連盟

# 2013年度（平成25年度）総会報告書

開催日時： 2013年4月27日（土） 13:10～13:55

場 所： 西部生涯スポーツセンター 会議室

奈良県ダンススポーツ連盟

TEL：186-090-8468-0089（大江 偉夫）

ホームページ：<http://www.jdsf.or.jp/nara/>

奈良県ダンススポーツ連盟 2013年度総会議事録

日時 2013年4月27日(土) 13:10~13:55

場所 西部生涯スポーツセンター 会議室

出席者 伊東 勝 上 丞 明 上田 紀代子 大江 偉夫 奥田 徹 笠井 敏雄 亀山 昌雄  
佐野 信哉 塩田 稔 小野村 順子 下垣 都博 白波瀬 利光 西村 増雄  
堀田 邦子 明正 和夫 明正 房江

会員総数 229名

出席者16名 委任状提出者182名 合計198名

出席者と委任状提出者の合計数が会員総数の過半数以上となっているため、総会の成立が確認された。

議事…事務局担当の白波瀬理事の司会で議事を進行した。

1. 2012年度(平成 24年度)の事業報告が別紙事業報告書どおり報告され、承認された(別紙参照)
2. 2012年度(平成 24年度)の会計報告が別紙収支計算書どおり報告され、承認された(別紙参照)
3. 2012年度(平成 24年度)の監査報告が別紙監査報告書どおり報告され、承認された(別紙参照)
4. 2013年度(平成 25年度)の事業計画が別紙事業計画書どおり報告され、承認された(別紙参照)
5. 2013年度(平成 25年度)の予算計画が別紙予算計画書どおり報告され、承認された(別紙参照)
6. 2013年度(平成 25年度)、2014年度(平成 26年度)の理事、監事が、別紙理事候補・監事候補名簿どおりで承認された。(別紙参照)
7. 2013年度(平成 25年度)、2014年度(平成 26年度)の正会員選出のための選挙管理委員が、次のとおりで承認された。

堀 秀彦氏

小川 峰子氏

野々口 隆氏

以上

議事録作成日 2013年4月27日

確認日 2013年5月2日

議事録作成者 氏名 印

白波瀬 利光 

# 2012年度（平成24年度）事業報告

奈良県ダンススポーツ連盟

## I. 概要

事業目標	事業報告（詳細はⅡに記載）
愛好家との親睦	サマーダンスパーティー、オータムダンスパーティー、大がかりな新春ダンスパーティーを開催して親睦を深めた。
競技選手会員、一般会員の拡大、ジュニア層の開拓	2013年3月31日現在の会員数229名、前年度より1名増、横ばいで残念な結果であった。ジュニア層開拓は未達成であった。
競技選手、愛好家のダンス技術レベルの向上、技術認定制度の導入、指導員の養成	技術講習会を2回開催し（スタンダード）ダンスレベルの向上に寄与、西部ブロック主催の新規指導員講習会を奈良県で開催、新規指導員に奈良県在住者21名合格、技術認定制度は未着手で導入できず。
競技会の開催、競技会スタッフの養成	宇陀市総合体育館で、年2回の競技会を開催した。競技会スタッフ養成では1名競技会支援システム運用資格者が増えた。

## Ⅱ. 詳細

以下に2012年度の事業計画に沿って、各事業・行事の内容を詳述する。また、その一覧を別紙1の1に、理事会などの開催一覧を別紙1の2に記載した。

### 1. ダンススポーツ競技の推進に関する事業

#### (1) 競技会の開催

2012年5月20日（日曜日）第32回奈良県ダンススポーツ競技会を、2012年10月8日（月曜日・祝日）第33回奈良県ダンススポーツ競技会を、いずれも宇陀市総合体育館で開催した。第32回は16区分に伸べ360組の出場者、第33回は13区分に307組の出場者があり、盛大に成功裏に終了することが出来た。特に第32回奈良県ダンススポーツ競技会は、出場延べ組数360組と、これまでに経験したことのない最大の出場組数になった。スタッフはその分遅くまで多忙を極めたが、てきばきと競技を進め、最多出場組数の割には終了時刻がそれほど遅くなることなく、選手の協力もあってスムーズな運営が出来た。スタッフ一同疲労を超越し満足感を味わった。

奈良県競技会の特徴であるA級戦・B級戦における音楽のフェードイン方式の採用、出場者にわかりやすいプロジェクトによる競技種目案内、出場記念に出来る豪華カラーパンフレットの作成、多数の遠隔地審判員を含めた公平な7人審判、スピーディーな競技運営と役員の親切な対応は昨年に引き続き出場者に好印象を与え、リピーターの増大に寄与した。

前年に引き続き競技内容をビデオ撮影し、DVDに編集して1枚1000円で販売したところ、これが好評であった。手間はかかるが奈良県競技会の特徴として、継続していきたい。

事業計画にあげていた「新リアルタイム支援システム」の習得については、JDSF本部で「新リアルタイム支援システム」の構築が遅延しており、習得する機会に恵まれなかった。競技会技術習得人材の育成では、藤田氏が競技会支援システム運用資格者に認定されたが、本人の都合で資格を本格的に生かすことなく県外に去られたことは残念なことであった。

#### (2) 技術講習会の開催

2012年7月21日、講師に長辻慎一氏・長辻みどり氏を招き西部生涯スポーツセンターでスタンダードの講習会を、2013年3月16日講師に谷口主嘉氏・谷口小夜子氏を招きリーベル王寺でスタンダードの講習会を開催した。当日はいずれも基礎講習であったが、7月21日は70名、3月16日は63名の参加者があり、ウォークやスイングの練習、講師によるカップルに対するアドバイス時間もあり、アンケート結果によると競技選手にも一般会員にも好評であった。終了前には講師のデモも数曲あり、受講者に感動を与えることが出来た。

#### (3) 都道府県対抗全国ダンススポーツ大会に奈良県代表選手の派遣

2012年11月4日岐阜ヒマラヤアリーナで開催された、都道府県対抗全国ダンススポーツ大会に昨年に引き続き奈良県代表選手団として、スタンダード4組、ラテン4組計16人の選手団と、応援団長兼マネージャーとして役員から大江氏を派遣した。選手団の事前練習会の開催と応援などが実り、ラテン13位、スタンダード14位、総合14位（昨年総合17位）の好成績を収めることが出来た。今後も確実に成績アップを図りたい。

## 2. ダンススポーツの普及推進に関する事業

### (1) 会員拡大の推進

ダンス愛好家との親睦と会員拡大を図るため、2012年8月19日サマーダンスパーティーをせせらぎホールで、2012年11月17日オータムダンスパーティーを同じくせせらぎホールで開催した。2013年1月20日は、アテンダント約60名、会場も広いリーベル王寺で新春大ダンスパーティーを開催した。当日の参加者数は役員も含め、サマー150名、オータム115名、新春267名、総計532名の参加者数に達した。パーティー内容は奈良県ダンススポーツ連盟の独創的な、また当連盟だからこそ出来る競技選手とのミニデモ、コンペスタイルデモ、相手選びミニデモ、を含めフリーダンスタイム、パートナーチェンジなどを織り交ぜたプログラムで、参加者から好評を得た。あまり多くの参加者になると「踊れない」というクレームも懸念されるので、パーティー券の販売限度を設けて運営した。

事業計画ではサークルの発表や、ダンス愛好家たちの横のつながり、6名のジュニア指導員有資格者を中心にジュニア層の開拓を取り上げていた。ジュニア層の開拓では2012年11月に、奈良市大宮小学校5年生にリズム体操を指導し、好評を得た。現在も活動を継続している。

前記のように競技会2回、講習会2回、ダンスパーティー3回開催して会員数の拡大に取り組んでいるが、会員層の高齢化とともに、登録更新せず1年で退会する人も多く、会員数の推移は下表のとおり横ばいとなった。会員数の増大のためには抜本的な対策が望まれる。

会員数の推移

区分	2010. 3.31	2011. 3.31	2012. 3.31	2013. 3.31
DSC系	122名(110名)	112名(93名)	104名(89名)	102名(93名)
サークル系	126名(67名)	124名(70名)	124名(62名)	127名(57名)
合計	248名(177名)	236名(163名)	228名(151名)	229名(150名)

( ) は、内選手登録人数

### (2) サークルの連盟への加盟活動の推進

サークルの連盟への加盟活動については、未着手となった。ただ、サークルリーダーの方が連盟役員になってもらいつつあり、本格的な活動推進も近いと思われる。

### (3) 技術認定制度と技術認定員の育成

技術認定制度と技術認定員の育成は、未着手に終わった。

### (4) 公認指導員養成

西部ブロック主催で開催される新公認指導員養成の講習会が、本年奈良県で開催されることとなり、会場設営等奈良県ダンススポーツ連盟が対応した。講習会2日、資格試験日1日の日程で開催され43名が受講し、そのうち奈良県下の受講者は21名で、全員が優秀な成績で試験に合格し公認指導員の資格を取得した。公認指導員資格者が増え、これらの方々が中心となり、ダンススポーツの発展に寄与されることが期待される。

## 3. その他の事業

### (1) ねんりんピック、国民文化祭などのダンススポーツ競技への参加活動

本年は都道府県対抗全国ダンススポーツ大会には参加することが出来たが、ねんりんピック、国民文化祭などには参加できなかった。今後参加できるような取り組みを行っていく。

### (2) 奈良県体育協会の活動に協力し県民の健康増進に寄与

加盟後日も浅く、まだ情報の蓄積も十分でないことなどもあって、本年は県体協の活動に主体的に、具体的に協力することはなかった。今後は、このような状況の改善に努めるとともに、加入によるメリットの活用も図って参りたい。

## 2012年度（平成24年度）主な事業一覧

## 1. 主催した事業

NO	開催日	場所	事業の内容		参加数
1	2012.05.20	宇陀市総合体育館	第32回奈良県ダンススポーツ競技会	わかくさ戦L・D級戦L・C級戦L・B級戦L・A級戦L・わかくさ戦S・6級戦S・3級戦S・1級戦S・GD級戦S・GC級戦S・D級戦S・C級戦S1・C級戦S2・B級戦S・A級戦S	延べ出場組数 360組
2	2012.07.21	西部生涯スポーツセンター	スタンダード講習会	講師・長辻 慎一氏、長辻 みどり氏 一般の人を対象にしたスタンダードの講習	参加者 70名
3	2012.08.19	せせらぎホール	サマーダンスパーティー	フリーダンスタイム、パートナーチェンジ、競技選手とのミニデモ、相手選びミニデモなど	参加者 150名
4	2012.10.08	宇陀市総合体育館	第33回奈良県ダンススポーツ競技会	D級戦L・C級戦L・B級戦L・わかくさ戦S・6級戦S・3級戦S・1級戦S・GSD級戦S・GSC級戦S・D級戦S・C級戦S1・C級戦S2・B級戦S	延べ出場組数 307組
5	2012.11.17	せせらぎホール	オータムダンスパーティー	フリーダンスタイム、パートナーチェンジ、競技選手とのミニデモ、相手選びミニデモ、コンパスタイルデモなど	参加者 115名
6	2013.01.20	リーベル王寺	新春ダンスパーティー	フリーダンスタイム、パートナーチェンジ、競技選手とのミニデモ、相手選びミニデモ、コンパスタイルデモ、新入会員ミニデモ、お年玉付きゲームなど	参加者 267名
7	2013.03.16	リーベル王寺	スタンダード講習会	講師・谷口 主嘉氏 谷口 小夜子氏 一般・競技選手を対象にしたスタンダードの講習	参加者 63名

## 2. その他の事業

NO	開催日	場所	事業の内容		参加数
1	2012.08.05 2012.08.26 2012.09.22	リーベル王寺 (王寺町)	新規指導員講習会・試験 (開催・実行)	西部ブロック主催事業の一環として、新規指導員講習会・試験が奈良県で開催され、当連盟としても全面的に協力した。奈良県下の受講者は21名、全員指導員試験に合格した。	受講者 43名
2	2012.11.04	岐阜ヒマラヤアリーナ (岐阜市)	都道府県対抗競技会 (参加)	ラテン13位、スタンダード14位、総合14位（前年は総合17位）	県代表選手16名、事務局1名(大江会長)
3	2013.03.02	なら100年会館 (奈良市)	まほろば円舞会 (後援・協力)	1幕・時代を超えて～和・感謝・祈り 2幕・現在・未来～輪・祭り（競技ダンススポーツ・社交ダンスフォーメーション・ジャズダンスなどの演技発表）	参加者 1450名

## 2012年度（平成24年度）理事会などの開催一覧表

NO	開催日	場所	主議題		参加数
1	2012.05.05	辰市ふれあい会館	第1回理事会	講習会の会計報告、第32回競技会の件、総会の件、スタンダード講習会の件、サマーダンスパーティーの件、新指導員講習会の件	15名
2	2012.06.09	西部生涯スポーツセンター	年度総会	2011年度（平成23年度）事業報告の承認、会計報告の承認、会計監査報告の承認、2012年度（平成24年度）事業計画の承認、予算案の承認、奈良県ダンススポーツ連盟規約改定案の承認、奈良県ダンススポーツ連盟会費規程案の承認、奈良県JDSF正会員の選挙管理委員の承認	15名 委任状提出 131名
3	2012.06.09	西部生涯スポーツセンター	第2回理事会	第32回競技会の反省と会計報告の承認、新指導員講習会の件、スタンダード講習会の件、サマーダンスパーティーの件、第33回競技会の件、オータムダンスパーティーの件、新春ダンスパーティーの件	15名
4	2012.07.21	西部生涯スポーツセンター	第3回理事会	講習会の反省、サマーダンスパーティーの件、新指導員講習会の件、第33回競技会の件、オータムダンスパーティーの件、新春ダンスパーティーの件、都道府県対抗戦派遣選手候補の件	11名
5	2012.08.19	せせらぎホール	第4回理事会	講習会の会計報告の承認、サマーダンスパーティーの件、新指導員講習会の件、第33回競技会の件、JDSF発行ポスターの件、オータムダンスパーティーの件、新春ダンスパーティーの件、本部総会出席報告、内規見直しの件	15名
6	2012.09.22	リーベル王寺	第5回理事会	サマーダンスパーティーの会計報告の承認、新指導員講習会の件、第33回競技会の件、オータムダンスパーティーの件、新春大ダンスパーティーの件、3月の講習会の件、都道府県対抗戦の件、内規の見直しの件	14名
7	2012.10.08	宇陀市総合体育館	第6回理事会	第33回競技会の反省、オータムダンスパーティーの件、新春大ダンスパーティーの件、	25名
8	2012.11.17	せせらぎホール	第7回理事会	第33回競技会会計報告の承認、都道府県対抗戦の結果報告、オータムダンスパーティーの件、新春大ダンスパーティーの件、講習会の件、全国都道府県連絡会議の内容報告、内規の件	14名
9	2012.12.09	さんざにい	第8回理事会	オータムダンスパーティーの反省と会計報告、新春大ダンスパーティーの件、講習会の件、県代表選手の選考および派遣日の補助等に関する内規の件、年間行事予定の件、競技会場での展示の件、著作権の件、	15名
10	2013.01.20	リーベル王寺	第9回理事会	新春大ダンスパーティーの反省、講習会の件、まほろば円舞会の件、第34回競技会の件、競技会でのダンス用品の展示・販売の件、サマーダンスパーティーの件、	16名
11	2013.02.23	西部生涯スポーツセンター	第10回理事会	新春ダンスパーティーの会計報告の承認、講習会の件、第34回競技会の件、年間行事と総会の件、専門的な仕事の多い佐野氏への配慮の件	13名
12	2013.03.16	リーベル王寺	第11回理事会	講習会の反省、第34回競技会の件、総会の件、サマーダンスパーティーの件、第35回競技会の件、佐野氏への配慮の件、講習会開催の件	12名

2012年(平成24年)度収支計算書

収入の部				
科目	予算額(イ)	決算額(ロ)	差異(ロ-イ)	備考
1) 事業活動収入				
1) 会費収入				
会員登録料	210,000	217,900	7,900	1500円x137+1000円x10+1200円x2
選手登録料	210,000	226,000	16,000	3500円x64+1000円x2
その他(再発行手数料)	0	7,000	7,000	3000円は預り金
会費収入計	420,000	450,900	30,900	
2) 助成還付金収入				
還付金	80,000	67,200	-12,800	
助成還付金収入計	80,000	67,200	-12,800	
3) 事業収入				
主催講習会会費収入	50,000	56,077	6,077	
主催競技会会費収入	2,500,000	3,061,460	561,460	
パーティー会費収入	700,000	665,000	-35,000	
ジュニアダンス お礼金	0	21,330	21,330	
事業収入計	3,250,000	3,803,867	553,867	
4) 雑収入				
体育協会助成金	20,000	8,000	-12,000	
リーベル王寺キャンセル戻り金	0	35,650	35,650	
名刺代(3名)差額金	0	3,000	3,000	
DVD販売収入	50,000	106,600	56,600	
利息	0	220	220	
雑収入計	70,000	153,470	83,470	
当期収入合計(a)	3,820,000	4,475,437	655,437	
前期繰越収支差額	733,748	733,748	0	
収入合計(b)	4,553,748	5,209,185	655,437	

支出の部				
科目	予算額(イ)	決算額(ロ)	差異(ロ-イ)	備考
2、事業活動支出				
1) 事業費支出				
主催講習会事業費	60,000	72,535	12,535	
主催競技会事業費	2,000,000	2,380,119	380,119	
主催パーティー諸経費	500,000	386,949	-113,051	
広報・会員増員活動事業	200,000	166,217	-33,783	
競技選手強化派遣活動事業	80,000	95,125	15,125	
ジュニア指導活動費	0	20,440	20,440	
事業費支出計	2,840,000	3,121,385	281,385	
2) 管理費支出				
本部納入金				
会員年会費納入	50,000	37,800	-12,200	300円x126
選手登録料納入	160,000	113,000	-47,000	2000円x56+1000円x1
再発行手数料	0	1,000	1,000	
総会・理事会会議費	200,000	172,685	-27,315	
会議出張・講習会会費交通費	100,000	41,670	-58,330	
交際費(協賛金)	130,000	84,140	-45,860	
登録管理	150,000	115,109	-34,891	
管理費支出計	790,000	565,404	-224,596	
3) 雑支出				
リーベル王寺会場キャンセル料	0	67,300	67,300	
プリンター購入	0	15,280	15,280	
体育協会	10,000	0	-10,000	
DVD-R購入費、郵送料	20,000	66,080	46,080	
雑支出計	30,000	148,660	118,660	
予備費	100,000	0	-100,000	
予備費支出計	100,000	0	-100,000	
当期支出合計(c)	3,760,000	3,835,449	75,449	
当期収支差額(a)-(c)	60,000	639,988	579,988	
次期繰越収支差額(b)-(c)	793,748	1,373,736	579,988	

# 平成24年度監査報告書

平成25年 4月20日

奈良県ダンススポーツ連盟  
会長 大江 偉夫 殿

奈良県ダンススポーツ連盟

監事 塩田 稔   
監事 堀田 邦子 

平成 24年度における会計および業務監査の結果につき次の通り報告します。

## 1. 監査の方法の概要

- (1) 会計監査については、決算報告書を調査し、財務諸表について検討を加えました。
- (2) 業務監査については、必要に応じて理事会に出席し、理事からの業務報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と認められる監査手続きをもって、業務執行の妥当性を検討しました。

## 2. 監査報告

- (1) 入出金、財産の管理方法並びに財務諸表については妥当であると認めます。
- (2) 事業報告書の内容は、事実に従い、本会の状況を正しく示していると認めます。
- (3) 理事の業務執行に関する不正の行為、または法令、若しくは規約に違反する重大な事実はないと認めます。

以上

## 2013年（平成25年）度奈良県ダンススポーツ連盟事業計画

### I.公益社団法人 日本ダンススポーツ連盟 の事業計画

県連盟の計画に取り入れうる事業のみを列記する。

#### 1. ダンススポーツ競技の推進に関する事業

- ・若年層（ジュニア）の育成事業

「子どもダンスうんどう」講座を継続しつつ、認定ジュニアクラブ及び公認ジュニア指導員の養成、質の向上を図り、ジュニア競技者の育成へつなげる。

#### 2. ダンススポーツの普及推進に関する事業

- ・会員拡大計画の推進

前年度に引き続き、ダンススポーツ普及を目指した会員拡大活動を推進する。初心者講習会、生涯スポーツ系イベント、技術認定会などの具体的な実施方法、実施ノウハウを提示し、各都道府県連盟の活動を支援する。

- ・技術認定制度の推進

技術認定会、講習会の更なる全国的な開催、展開及びその定着を図る。

- ・指導員養成事業の推進

会員拡大を促進するため、公認指導員の幅広い知識、指導力の養成を行う日体協公認ダンススポーツ指導員の養成を行う。

- ・「ねんりんピック」及び国民文化祭におけるダンススポーツ競技への参加拡大を図る。

### II. 奈良県ダンススポーツ連盟の事業計画

公益社団法人 日本ダンススポーツ連盟 の事業計画を参考に、本年度の事業目標を下記4項目として活動する。

- ① 愛好家との親睦とサークルの県連盟加盟促進（エリア担当創設）
- ② 競技選手会員、一般会員の拡大、ジュニア層の開拓
- ③ 競技選手、愛好家のダンス技術レベルの向上、指導員制度の導入と充実  
技術認定制度の取り入れと担当の創設
- ④ 競技会開催、競技会スタッフの養成、県連盟役員の拡充

目標を達成するための事業計画について説明する。

## 1. ダンススポーツ競技の推進に関する事業

### (1) 競技会の開催

年2回の競技会開催を予定している。会場の確保が安定的になり、円滑で特徴ある競技会が開催できるようになりつつある。単に参加者の増加だけでなく真に選手にとっての視線で良い競技会を目指す。また、開発途上の「新リアルタイム支援システム」の習得をはじめ、他府県競技会スタッフと交流できる競技会技術習得人材の育成にも努めたい。

### (2) 技術講習会の開催

広く講師を招聘し、競技選手のための技術講習会を年2回開催する予定である。開催時のアンケートや反省会を参考に参加者のニーズを充分に取り入れた講習会にしたい。

## 2. ダンススポーツの普及推進に関する事業

### (1) 会員拡大の推進

愛好家との親睦と会員拡大のためのダンス交流会（ダンスパーティ）の実施（大小取りまぜて、年三回を目標）、愛好家への技術認定会の実施により会員拡大活動を進める。

サークルの運営応援体制やダンス愛好家たちの横のつながりを構築しつつ、会員の拡大を図る。そのためにエリア担当を創設し推進する。

また、ジュニア指導員の拡充を皮切りに、ジュニア層の開拓に着手する。

### (2) サークルの連盟への加盟活動推進

県下ダンス愛好家の活動状況の調査をもとにサークルの連盟への加盟勧誘を行う。そのために技術認定制度を採り入れ担当を創設し推進する。

### (3) 公益社団法人日本ダンススポーツ連盟の推奨する指導員認定制度をとりい

れ、積極的に利用し、サークル活動の愛好家に寄与する。

また同時に指導員の層を厚くし、サークルの拡充に努める。

### (4) ねんりんピック・国民文化祭などのダンススポーツ競技への参加のための

活動を続ける。

### (5) 奈良県体育協会の活動に協力し、積極的に奈良県民の健康増進に貢献する。

以上

## 2013年(平成25年)度 予算

収入の部						
科目	2012年度			2013年度		備考
	予算額(イ)	決算額(ロ)	差異(ロ-イ)	予算		
1) 会費収入						
会員登録料	210,000	217,900	7,900	210,000	1500円×139+500円×3	
選手登録料	210,000	226,000	16,000	215,000	3500円×61+1000円×1	
その他	0	7,000	7,000	0		
会費収入計	420,000	450,900	30,900	425,000		
2) 助成還付金収入						
還付金	80,000	67,200	-12,800	80,000		
助成還付金収入計	80,000	67,200	-12,800	80,000		
3) 事業収入						
主催講習会会費収入	50,000	56,077	6,077	50,000	年2回	
主催競技会会費収入	2,500,000	3,061,460	561,460	2,800,000	年2回	
交流会(パーティー)会費収入	700,000	665,000	-35,000	700,000	年2~3回	
ジュニアダンス お礼金	0	21,330	21,330	0		
事業収入計	3,250,000	3,803,867	553,867	3,550,000		
4) 雑収入						
体育協会助成金	20,000	8,000	-12,000	10,000		
リーベル王寺キャンセル戻り金	0	35,650	35,650	0		
名刺代金(三名分)収入	0	3,000	3,000	0		
広報・会員増員活動事業収入(DVD販売収入)	50,000	106,600	56,600	50,000		
利息	0	220	220	0		
雑収入計	70,000	153,470	83,470	60,000		
当期収入合計(a)	3,820,000	4,475,437	655,437	4,115,000		
前期繰越収支差額	733,748	733,748	0	733,748		
収入合計(b)	4,553,748	5,209,185	655,437	4,848,748		

支出の部						
科目	2012年度			2013年度		備考
	予算額(イ)	決算額(ロ)	差異(ロ-イ)	予算		
1) 事業費支出						
主催講習会事業費	60,000	72,535	12,535	90,000	技術認定制度取り入れ	
主催競技会事業費	2,000,000	2,380,119	380,119	1,800,000		
主催交流会(パーティー)諸経費	500,000	386,949	-113,051	500,000		
広報・会員増員活動事業	200,000	166,217	-33,783	200,000	ジュニアクラブ・サークル運営予算10万	
競技選手強化派遣活動事業	80,000	95,125	15,125	150,000	東京へ8組×1.5万円プラスα	
ジュニア指導活動費	0	20,440	20,440	50,000		
事業費計	2,840,000	3,121,385	281,385	2,790,000		
2) 管理費支出						
本部納入金						
会員年会費	50,000	37,800	-12,200	50,000	(300×160)	
選手登録料	160,000	113,000	-47,000	160,000	(2000×80)	
再発行手数料	0	1,000	1,000	0		
総会・理事会会議費	200,000	172,685	-27,315	300,000	会員交流会と併催予定	
会議出張・研修会交通費	100,000	41,670	-58,330	100,000		
交際費(協賛金)	130,000	84,140	-45,860	130,000	本部主催競技会広告3万円×3とGPX	
登録管理	150,000	115,109	-34,891	350,000	外注委託(本年限り)	
管理費計	790,000	565,404	-224,596	1,090,000		
3) 雑支出						
リーベル王寺会場キャンセル料	0	67,300	67,300	0		
プリンター購入	0	15,280	15,280	0		
退任理事記念品・体育協会協賛金	10,000	0	-10,000	10,000		
DVD-R購入費、郵送料	20,000	66,080	46,080	20,000		
雑支出計	30,000	148,660	118,660	30,000		
3) 支出予備費						
予備費	100,000	0	-100,000	200,000		
予備費計	100,000	0	-100,000	200,000	県体協加盟記念行事留保を含む	
当期支出合計(c)	3,760,000	3,835,449	75,449	4,110,000		
当期収支差額(a)-(c)	60,000	639,988	579,988	5,000		
次期繰越収支差額(b)-(c)	793,748	1,373,736	579,988	738,748		

## 2013年度、2014年度理事・監事名簿

敬称略 順不同

理事	大江 偉夫 (JDSF正会員) 西村 増雄 (JDSF正会員) 伊東 勝 上亟 明 上田 紀代子 奥田 徹 小野村 順子 笠井 敏雄 佐野 信哉 下垣 都博 白波瀬 利光 明正 和夫
監事	塩田 稔 堀田 邦子